

(施設部編)

宝神リサイクルセンター利用手引き

(施設部編)

名古屋市上下水道局
宝神リサイクルセンター

(受注者) 名古屋上下水道総合サービス(株)

この手引きは、名古屋市上下水道局宝神リサイクルセンターを利用する上での留意事項をまとめたものです。

1. 施設の目的

宝神リサイクルセンター（以下、「リサイクルセンター」という。）は、名古屋市上下水道局技術本部（以下、「技術本部」という。）が発注する業務委託等で発生した沈砂を洗浄して建設資材としてリサイクルし、また、スクリーンかす（以下、「し渣」という。）も洗浄・脱水することを目的としています。

2. 名称及び所在地

名 称	名古屋市上下水道局 宝神リサイクルセンター (宝神水処理センター内)
所 在 地	名古屋市港区宝神四丁目 2501

3. 受付場所

宝神リサイクルセンター作業所
(受注者：名古屋上下水道総合サービス(株)施設管理部設備二課)
TEL：(052)389-7181
FAX：(052)383-7158

4. 利用日及び時間

利 用 日	月曜日～金曜日 ただし、祝日、振替休日及び休日を除きます。
予約受付時間	8時30分～17時00分 搬入取り消しの場合は、16時30分までをお願いします。
土砂等搬入時間	9時00分～12時00分、及び 13時00分～16時30分 までとします。

5. 利用対象

利用対象は、技術本部が発注する業務委託等で発生する沈砂及びし渣に限ります。ただし、技術本部がリサイクルセンター利用を指示した場合はこの限りではありません。

6. 沈砂及びし渣受入ピット等投入時の留意事項

投入時は下記の留意事項を厳守して下さい。

- (1) 沈砂の中にモルタル、コンクリート等のガラを、また、木片類、布類、ビニール類、缶類、ペットボトル等の異物を混入させないこと。し渣については、粗大なコンクリート等のガラ、木片類等は事前に取り除いてから投入すること。

- (2) 沈砂及びし渣は、できる限り水を切るようにする。
- (3) 沈砂投入時、受入スクリーンに引っかかった異物は、各自具備した袋に収集し、指示するヤードに運搬すること。(水の噴射力で落下させない)

7. 提出書類

- ・ 宝神リサイクルセンター利用開始届 (以下、「開始届」という。)・・・様式1
実施工程表 (業務全体が概ね把握できるもの) を添付。・・・様式3
自動車検査証の写しを添付。
- ・ 宝神リサイクルセンター利用終了届 (以下、「終了届」という。)・・・様式2
- ・ 週間工程表 (週間の作業日程及び沈砂量を概ね把握できるもの)・・・様式4
以上の様式 (自動車検査証を除く) については、名古屋上下水道総合サービス(株)ホームページ (<http://www.naws.co.jp/>) にてダウンロードして下さい。

8. 利用フロー及び書類等提出時

(1) 利用フロー

- ① リサイクルセンターの利用に際しては、添付「宝神リサイクルセンター利用フロー」を参照して下さい。
- ② 提出書類には、必要事項を記入し、リサイクルセンター作業所へ提出して下さい。

(2) 利用開始時

- ① 開始届及び実施工程表は、局担当者の承諾を得て、利用開始1週間前までに、リサイクルセンター作業所へ提出して下さい。
- ② 開始届は、添付記入例を参考に作成して下さい。
- ③ パンチカードの発行

開始届提出時にリサイクルセンター作業所担当者と実施工程表に基づき、沈砂及びし渣搬入計画について協議し、また使用する車両台数をリサイクルセンターに登録してください。(パンチカードの発行は、作成次第連絡します。)

リサイクルセンター作業所より、車両登録台数分のパンチカードを発行し渡しますので、リサイクルセンター利用期間中にこのパンチカードを使用して沈砂及びし渣の搬入をして下さい。

(3) 利用期間中

- ① リサイクルセンター利用期間中は、週間工程表を毎週木曜日にリサイクルセンター作業所へ提出してください。(FAXも可)
- ② リサイクルセンター利用期間中、工期変更が生じた場合は、利用開始届の「変更」に○をつけ、リサイクルセンター作業所へ提出して下さい。
- ③ リサイクルセンター利用期間中、登録車両の追加が生じた場合は、利用開始届の「追加」に○をつけ、リサイクルセンター作業所へ提出して下さい。

(4) 利用終了時

- ① 終了届は、局担当者の承諾を得て、利用終了後1週間以内に、リサイクルセンター作業所へ提出して下さい。

- ② 終了届は、添付記入例を参考に作成して下さい。
- ③ 終了届提出時には、パンチカードもリサイクルセンター作業所に返納して下さい。

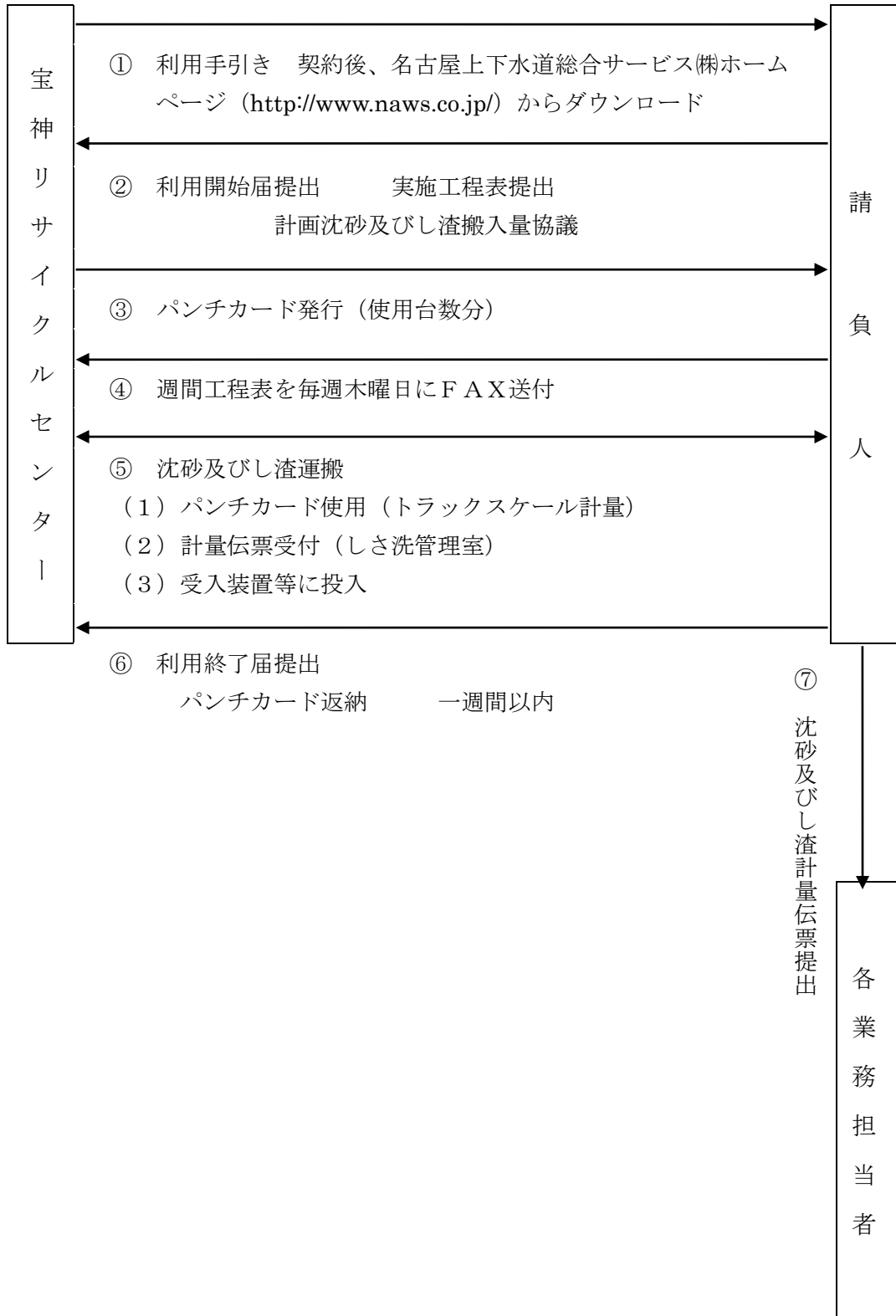
9. 沈砂及びし渣搬入手順（添付利用フロー参照）

- (1) リサイクルセンター入場後搬入する沈砂及びし渣の計量のため、最初にトラックスケールに乗り、パンチカードを操作ターミナルの挿入口に挿入します。これで沈砂及びし渣の計量は完了します。
- (2) 管理室で、計量伝票を受け取ります。
※局担当者から発行の搬出伝票を提出して下さい。正味重量等必要事項を記入の上返却します。
- (3) 沈砂の場合は、沈砂洗浄棟の1系又は2系受入装置の受入スクリーンに投入します。し渣の場合は、し渣洗浄脱水棟の受入ピット、3系又は4系循環水槽に投入します。
以上で搬入は完了します。

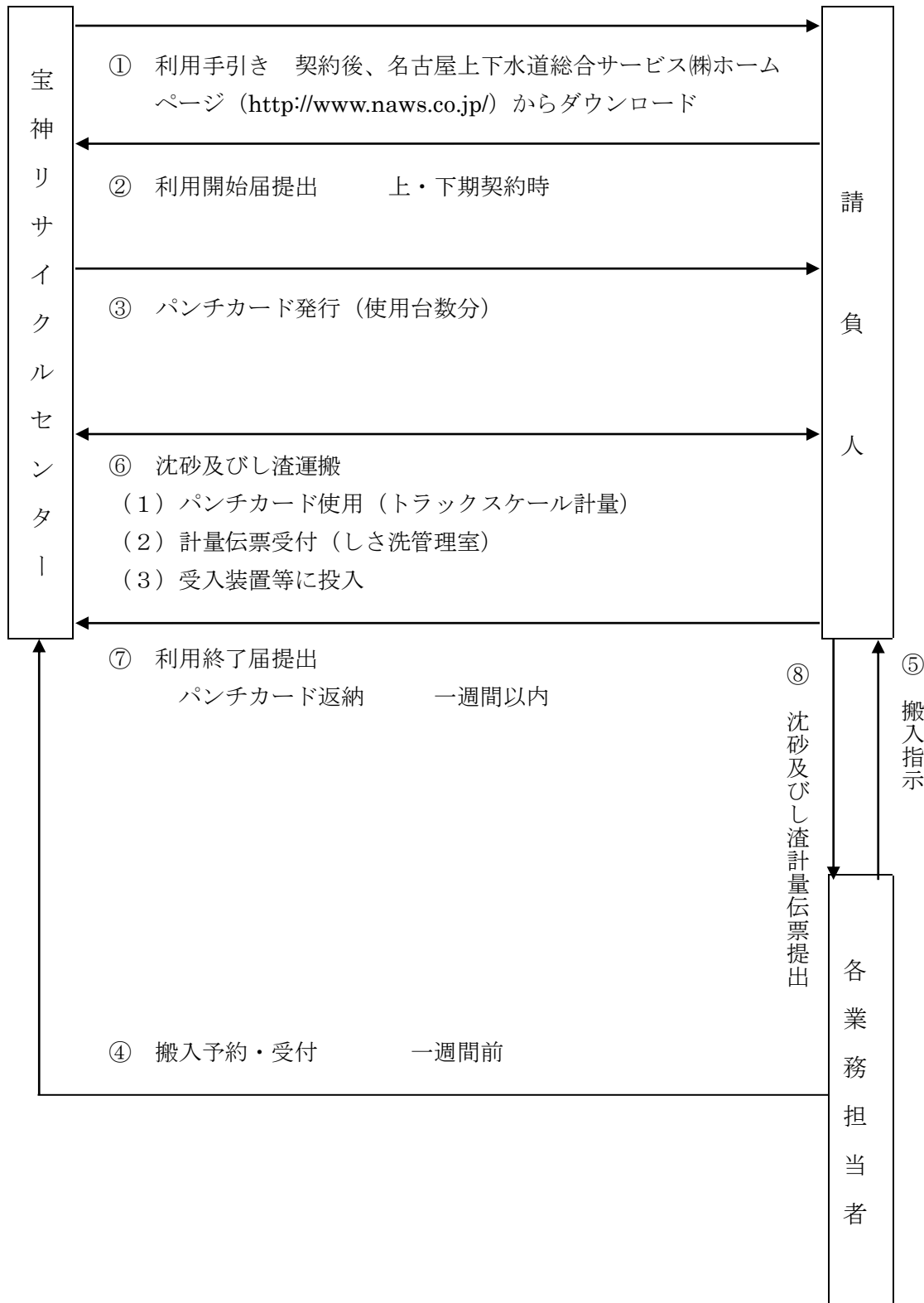
10. その他

- (1) 進入道路
搬入車両は国道23号を西に向かい、庄内新川橋東交差点を左折（東向車線右折禁止）し、庄内川左岸堤防を利用して下さい。帰りも同じルートを使用して下さい。
- (2) 構内通路
北西門から構内に入り指定通路（名古屋上下水道総合サービス㈱ホームページの宝神リサイクルセンター平面図を参照（<http://www.naws.co.jp/>））を時速10km以下で走行して下さい。走行中はお互い譲り合い、事故、トラブル等が起きないように心がけて下さい。
- (3) 洗浄装置等の設備のトラブル等で沈砂等の搬入が困難になった場合、局各関係公所にFAXで搬入停止の連絡をします。その際は局担当者の指示に従って下さい。
- (4) リサイクルセンター内ではリサイクルセンター作業所社員の指示に従って下さい。

宝神リサイクルセンター利用フロー（総価契約）



宝神リサイクルセンター利用フロー（単価契約）



(施設部編)

記入例 (様式1)

平成〇〇年11月8日

宝神リサイクルセンター利用開始届 (新規・変更・追加)

名古屋上下水道総合サービス㈱

宝神リサイクルセンター作業所 様

(請負人)

※1 会社名 〇〇 株式会社

現場代理人 〇〇 〇〇 印

電話番号 〇〇〇—〇〇〇〇

宝神リサイクルセンターの利用開始を届出いたします。

件名	〇〇ポンプ所沈砂運搬委託(単価契約)										
短縮件名・業者名	※2										
品名コード	400 (水処理センター沈砂) 410 (ポンプ所沈砂) 600 (水処理センターし渣) 610 (ポンプ所し渣) 405 (水処理センター沈砂除去) 415 (ポンプ所沈砂除去)										
公所名コード	100 (北部名城 処理第一係) 120 (北部名城 処理第二係) 150 (施設整備 設備保全係) 300 (東部柴田 処理第一係) 320 (東部柴田 処理第二係) 350 (東部柴田 処理第三係) 400 (西部打出 処理第一係) 450 (西部打出 処理第二係) 500 (南部宝神 処理第一係) 550 (南部宝神 処理第二係) 900 (その他) 2000 (建設工事事務所)										
施設名コード	※2					簡略コード	※2				
行先コード	1010 (宝神リサイクルセンター)										
工期	平成 〇〇年10月22日 から 平成 〇〇年 1月20日 まで										
委託場所	〇〇ポンプ所										
局担当者	(課公所) 技術本部 施設部 東部柴田水処事務所 処理第二係 (電話番号) 〇〇〇—〇〇〇〇 (担当者) 〇〇 〇〇 印※1										
利用計画	利用期間	平成〇〇年11月15日から平成〇〇年12月17日 まで									
	別紙のとおり (実施工程表に利用期間を朱書すること)										
使用車両登録		車両登録番号				車両重量					
	①	名古屋800せ 〇〇〇〇				4,890Kg					
	②	名古屋 88す 〇〇〇〇				13,730Kg					
	③										

(1) 利用開始の1週間前までに宝神リサイクルセンター作業所に提出すること。

(2) 宝神リサイクルセンター利用期間中、週間工程表を搬入予定週の前週木曜日までにFAX送付。

※1 現場代理人及び局担当者の捺印をお願いします。

※2 記入しないで下さい。(宝神リサイクルセンター作業所で記入します。)

(施設部編)

記入例 (様式2)

平成〇〇年12月24日

宝神リサイクルセンター利用終了届

名古屋上下水道総合サービス(株)
宝神リサイクルセンター作業所 様

(請負人)

※1 会社名 〇〇株式会社

現場代理人 〇〇 〇〇 (印)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇

宝神リサイクルセンターの利用終了を届出いたします。

件名	〇〇ポンプ所沈砂運搬委託(単価契約)
品名コード	400 (水処理センター沈砂) 410 (ポンプ所沈砂) 600 (水処理センターし渣) 610 (ポンプ所し渣) 405 (水処理センター沈砂除去) 415 ポンプ所沈砂除去
公所名コード	100 (北部名城 処理第一係) 120 (北部名城 処理第二係) 150 (施設整備 設備保全係) 300 (東部柴田 処理第一係) 320 (東部柴田 処理第二係) 350 (東部柴田 処理第三係) 400 (西部打出 処理第一係) 450 (西部打出 処理第二係) 500 (南部宝神 処理第一係) 550 (南部宝神 処理第二係) 900 (その他) 2000 (建設工事事務所)
局担当者	(課公所) 技術本部施設部 東部柴田水処理事務所 処理第二係 (電話番号) 〇〇〇-〇〇〇〇 (担当者) 〇〇 〇〇 (印)※1
利用終了年月日	平成〇〇年12月17日

- (1) 利用終了後1週間以内に宝神リサイクルセンター作業所に提出すること。
また、利用終了届と合わせてパンチカードを返納すること。

※1 現場代理人及び局担当者の捺印をお願いします。

(様式1)

平成 年 月 日

宝神リサイクルセンター利用開始届(新規・変更・追加)

名古屋上下水道総合サービス㈱

宝神リサイクルセンター作業所 様

(請負人)

会社名

現場代理人

印

電話番号

宝神リサイクルセンターの利用開始を届出いたします。

件名													
短縮件名・業者名													
品名コード	400 (処理場沈砂) 410 (ポンプ所沈砂) 600 (処理場し渣) 610 (ポンプ所し渣) 405 (水処理センター沈砂除去) 415 ポンプ所沈砂除去												
公所名コード	100 (北部名城 処理第一係) 120 (北部名城 処理第二係) 150 (施設整備 設備保全係) 300 (東部柴田 処理第一係) 320 (東部柴田 処理第二係) 350 (東部柴田 処理第三係) 400 (西部打出 処理第一係) 450 (西部打出 処理第二係) 500 (南部宝神 処理第一係) 550 (南部宝神 処理第二係) 900 (その他) 2000 (建設工事事務所)												
施設名コード						簡略コード							
行先コード	1010 (宝神リサイクルセンター)												
工期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで												
委託場所													
局担当者	(課公所) (電話番号) (担当者) 印												
利用計画	利用期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで											
	別紙のとおり (実施工程表に利用期間を朱書すること)												
使用車両登録		車両登録番号					車両重量						
	①						Kg						
	②						Kg						
	③						Kg						

(1) 利用開始の1週間前までに宝神リサイクルセンター作業所に提出すること。

(2) 宝神リサイクルセンター利用期間中、週間工程表をFAX送付のこと。

(様式2)

平成 年 月 日

宝神リサイクルセンター利用終了届

名古屋上下水道総合サービス㈱
宝神リサイクルセンター作業所 様

(請負人)

会社名

現場代理人

㊞

電話番号

宝神リサイクルセンターの利用終了を届出いたします。

件名	
品名コード	400 (処理場沈砂) 410 (ポンプ所沈砂) 600 (処理場し渣) 610 (ポンプ所し渣) 405 (水処理センター沈砂除去) 415 ポンプ所沈砂除去
公所名コード	100 (北部名城 処理第一係) 120 (北部名城 処理第二係) 150 (施設整備 設備保全係) 300 (東部柴田 処理第一係) 320 (東部柴田 処理第二係) 350 (東部柴田 処理第三係) 400 (西部打出 処理第一係) 450 (西部打出 処理第二係) 500 (南部宝神 処理第一係) 550 (南部宝神 処理第二係) 900 (その他) 2000 (建設工事事務所)
局担当者	(課公所) (電話番号) (担当者) ㊞
利用終了 年月日	平成 年 月 日

- (1) 利用終了後1週間以内に宝神リサイクルセンター作業所に提出すること。
- (2) 利用終了届と合わせてパンチカードを宝神リサイクルセンター作業所へ返納すること。

実 施 工 程 表

(様式3)

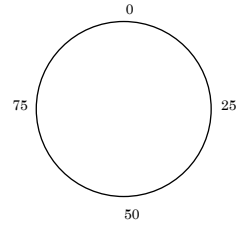
件 名		工期	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日	(課公所) (施設名) (電話番号) (担当者)	(業者名) (電話番号) (代理人)																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="2">月</th> <th colspan="2">月</th> <th colspan="2">月</th> <th colspan="2">月</th> </tr> <tr> <th>10</th> <th>20</th> <th>10</th> <th>20</th> <th>10</th> <th>20</th> <th>10</th> <th>20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準 備 工</td> <td>式</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>沈 砂 除 去 運 搬 工</td> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>予 定 沈 砂 量</td> <td>t</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">※宝神リサイクルセンター利用期間を朱書きして下さい。</p>						工 種	単 位	数 量	月		月		月		月		10	20	10	20	10	20	10	20	準 備 工	式	1									沈 砂 除 去 運 搬 工											予 定 沈 砂 量	t									
工 種	単 位	数 量	月		月				月		月																																														
			10	20	10	20	10	20	10	20																																															
準 備 工	式	1																																																							
沈 砂 除 去 運 搬 工																																																									
予 定 沈 砂 量	t																																																								

週 間 工 程 表

(様式4)

件 名		全体工期 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	(課公所) (施設名) (電話番号)	(業者名) (電話番号)
		今回工期 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	(担当者)	(代理人)

業務進捗状況



工 種	日付								備 考
	曜日								
沈 砂 除 去 運 搬 工									
搬入予定沈砂量 (t)									